



# 米国株式投資ガイド

～米国株式の魅力～

2025年1月

むさし証券

# 目次

## 米国株式取引の4つのポイント

- ポイント① 人口が増加している先進国 … 3 p
- ポイント② イノベーションを生み出し続けている … 4 p
- ポイント③ いくつもの経済危機を乗り越え高値を更新 … 5 p
- ポイント④ 国際的な企業の多くが米国企業 … 6 p

## むさし証券で米国株式取引 … 7 p

## 米国株式のお取引方法について（国内上場株を除く）

… 8 p

## お取引にかかる費用について … 9 p

## 各取引の概要とメリット・デメリット … 10 p

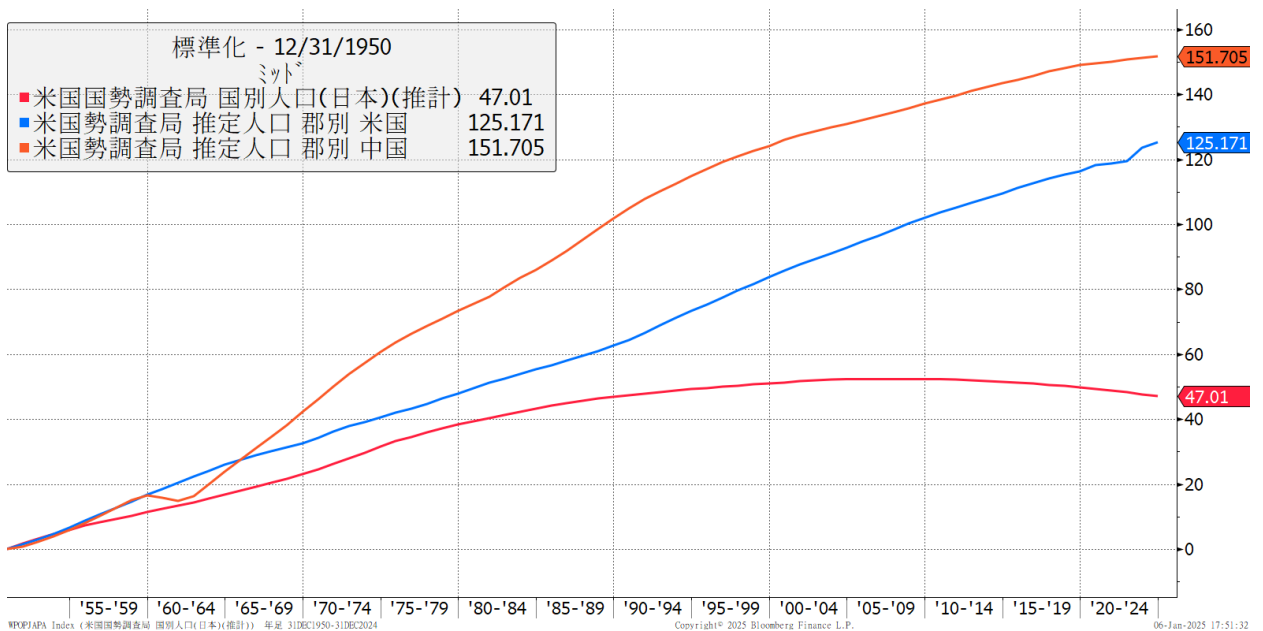
# 米国株式取引の4つのポイント

## ポイント① 人口が増加している先進国

米国は、先進国では数少ない人口が増加し続けている国です。

「アメリカンドリーム」、一攫千金を狙って世界中から米国に人が集まるのは、昔も今もそしてこれからもおそらく変わらないでしょう。人が集まる場所にはお金が集まり、経済が潤い、また人を集める。この繰り返しが米国を世界最大の大国にし、その地位をゆるぎないものにしていきます。

### 米国勢調査局 人口推移（1950年の人口を基準とした時の人口推移）



ブルームバーグデータより むさし証券 営業企画部作成

# 米国株式取引の4つのポイント

## ポイント② イノベーションを生み出し続けている

18世紀から19世紀にかけてイギリスでは産業革命が起こり、世界中の産業や技術の進歩が加速し始めました。

しかし産業革命以降は、最先端の技術のほとんどが米国を中心に生み出されています。最先端の技術が生まれる国、米国は、今後もその技術をもとに資金を集め、そしてその資金がさらに新しい技術を生み出す好循環を続けていくことでしょう。

### 18世紀以降の世界を変えた主な技術など

年代	18世紀中～	20世紀初～	1970年代～	2010年代～	近未来
産業革命	第一次	第二次	第三次	第四次	<b>第五次</b>
代表的な製品	蒸気機関	電気	コンピュータ	人工知能	<b>生成AI</b>
	鉄道	化学産業	インターネット	クラウド	<b>協働ロボット</b>
	織機	量産型自動車	GPS	IOT	<b>バイオテクノロジー</b>
時代名称	機械化	大量生産	自動化	自立化	<b>人間中心</b>
中心国	イギリス	米国	米国	米国	<b>米国を中心とした全世界</b>

むさし証券 営業企画部作成

# 米国株式取引の4つのポイント

## ポイント③ いくつもの経済危機を乗り越え高値を更新

1994年12月末の値を100とした場合、2024年12月31日現在のニューヨーク・ダウ平均株価は約11倍の1,109.53です。一方で、日経平均株価は、約2倍の202.27となっていることを表しています。日本株式市場は30年前の株価水準の約2倍となりましたが、米国株式市場は、この間に起きたITバブル崩壊や同時多発テロ、リーマンショックなどの困難を乗り越えて上昇し続けています。また今回のコロナショック後も、他市場に先駆けて力強い回復を見せております。

NYダウ工業株30種と日経平均株価比較（30年間）



2024年12月31日  
むさし証券 営業企画部作成

# 米国株式取引の4つのポイント

## ポイント④ 国際的な企業の多くが米国企業

時価総額とは、企業の価値を表す指標です。そして時価総額の大きさは、企業の価値だけでなく将来に対する期待の大きさを意味します。

下図の通り、時価総額ランキング上位は米国の企業です。また世界全体の時価総額の50%以上を米国企業が占めています。すなわち米国企業は、それだけ価値および将来性が高いということを意味しています。

ランク	銘柄名	ティッカー	時価総額 (億円)	本拠地
1	アップル	AAPL	5,942,928	アメリカ
2	エヌビディア	NVDA	5,163,356	アメリカ
3	マイクロソフト	MSFT	4,920,070	アメリカ
4	アルファベット (Google)	GOOGL/GOOG	3,648,715	アメリカ
5	アマゾン	AMZN	3,621,815	アメリカ
6	サウジ・アラビアン・オイル (サウジアラムコ)	ARAMCO	2,836,978	サウジ・アラビア
7	メタプラットフォームズ	META	2,321,469	アメリカ
8	テスラ	TSLA	2,035,270	アメリカ
9	ブロードコム	AVGO	1,706,145	アメリカ
10	バークシャー・ハサウェイ	BRK.A/BRK.B	1,535,476	アメリカ
11	台湾セミコンダクター (TSMC)	2330 TT	1,334,704	台湾
12	イーライリリー	LLY	1,150,609	アメリカ
13	ウォルマート	WMT	1,139,532	アメリカ
14	JPモルガン	JPM	1,059,538	アメリカ
15	ビザ	V	1,000,926	アメリカ
35	トヨタ自動車	7203 JT	495,707	日本

2024年12月31日現在  
(1米ドル=157円で換算)

【ご参考】	百万ドル
世界全株式市場の時価総額	123,612,448
<b>米国株式市場の時価総額</b>	<b>61,985,128</b>
日本株式市場の時価総額	6,404,561

2024年12月31日現在

ブルームバーグデータより むさし証券 営業企画部作成

# むさし証券で米国株式取引

## • 対面取引ならではの豊富な情報量

上場銘柄において、米国株式の銘柄情報は他国と比較すると少なくありませんが、それでも日本の上場企業に比べると得られる情報量は多くありません。むさし証券は、ニューヨーク現地から直接得た情報を基に分析し、お客様に銘柄に関する情報をご提供することができます。

中・長期投資をご検討のお客様には、「むさしUSセレクト15」として、別途、銘柄選定を行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

## • 米ドル通貨建てで取引が可能

米国株式をお取引する都度、円貨に交換すると為替の変動や転換コストなどにより損失が生じる可能性があります。むさし証券では、米ドル建ての決済が可能ですので、お客様が外貨を転換されるタイミングを選択できます。

また、他の金融機関で保有されている、米ドルを利用することも可能です。

## • お取引方法

「海外委託取引」と「国内店頭取引」の2種類からご選択できます。国内店頭取引の取引可能銘柄は、当社が指定する銘柄に限られます。詳しくは、担当営業員までお尋ねください。

# 米国株式のお取引方法について

(国内上場株を除く)

## ・海外委託取引

お客様からのご注文を当社が取次ぎ、現地証券会社経由で米国市場にて執行いたします。

現地市場価格



海外委託取引は日本株のお取引方法と同じですが、日本と米国では時差（13～14時間）があるためリアルタイムでのお取引はできません。

米国の取引が始まる前の日本時間に発注することになりますので、この点が日本株のお取引と異なります。

16時までに受注したご注文は、同日夜に始まる米国市場にて執行されますので、ご注文の結果は翌営業日に判明します。

また取引価格は、現地市場の約定価格となります。

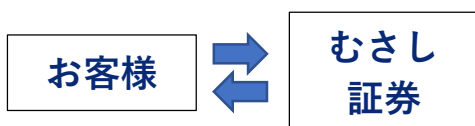
## ・国内店頭取引

お客様からのご注文に対して、当社が相手方となって取引を成立させる相対取引です。ただし、国内店頭取引における取引可能銘柄は、当社が指定する銘柄に限ります。

11時から16時までに受注したご注文は、当日約定として、受渡代金が確定します。

また取引価格は、当社提示価格となります。

当社提示価格





# お取引にかかる費用について

## ・海外委託取引

委託手数料	一律（約定代金の2.00%）の110%（※）
（※） 約定代金の2.00%に相当する額が5,000円未満の場合の手数料は5,500円（税込）とします。ただし、売却約定金額が10,000円以下の場合の手数料は（約定代金の50%）の110%とします。	

※ 上記手数料には、外国金融商品市場等における現地手数料、現地諸費用および税等の各種手数料を含みます。

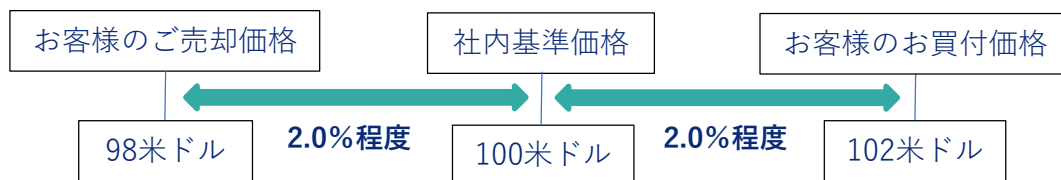
## ・国内店頭取引

必要な費用は取引価格に含まれます。

当社が提示する取引価格は、直近の現地市場の終値等を基準に合理的かつ適正な方法で算出した「社内基準価格」に、概ね2.0%程度の値幅を加減しており、この値幅が実質的な費用となります。

※ 値幅には市場変動に伴う価格変動リスク、売買対象銘柄の流動性などを考慮したリスク量等のコストが含まれております。

例) A社株の社内基準価格が100米ドルの場合のお客様に提示する売買価格



## ・為替スプレッド

どちらのお取引においても、円貨決済（円貨でのお買付、あるいはご売却後に円貨でお受取り）の場合は、当社基準レートに対し、為替スプレッドが必要です。

通貨	為替スプレッド		優遇為替スプレッド	
米ドル	外貨約定金額	1米ドルあたり	外貨約定金額	1米ドルあたり
	10万米ドル未満	0.50円	10万米ドル以上	0.25円

# 各取引の概要とメリット・デメリット

	海外委託取引	国内店頭取引
取引形態	当社を通じ、直接海外の市場に注文を出す方法です。	当社を相手方として、当社が設定した価格で売買する方法です。
取引対象銘柄	当社の定めた範囲内で、幅広い銘柄に投資することができます。	当社が指定した銘柄となります。
取引価格	現地市場での約定価格となります。指値注文あるいは成行注文が可能です。	日々提示する取引価格となります。当社が提示する取引価格は直近の現地市場の終値などを基準に概ね2.0%の値幅を加減して決定しております。
取引単位	当社が定める単位	当社が定める単位
費用	一律（約定代金の2.00%）の110%	必要な費用は取引価格に含まれます。
約定日	注文日の翌営業日となります。	発注日当日になります。
為替	約定日の当社提示レートとなります。	約定成立時点の当社提示レートとなります。
決済通貨	円貨または米ドルでの決済が可能（同一日における売買は米ドル決済を推奨）です。外貨送金手数料は送受ともにお客様のご負担とさせていただきます。	円貨または米ドルでの決済が可能（同一日における売買は米ドル決済を推奨）です。外貨送金手数料は送受ともにお客様のご負担とさせていただきます。
受渡日	原則、国内約定日から起算して3営業日目（注文日より4営業日目）	原則、国内約定日から起算して3営業日目（注文日より3営業日目）
注文受付時間	9：00～16：00	11：00～16：00
主なメリット	当社が国内店頭取引で指定した銘柄よりも幅広い銘柄に投資することができます。指値、成行といった発注方法の指定が可能です。	買付時には、発注前に当社の提示価格や、為替レート、受渡代金のご確認が可能であり、決められた価格でお取引ができます。売却時には、上記に加え、損益状況、税金等をご確認の上、お取引ができます。
主なデメリット	時差の関係からご注文の取引時間は日本の夜間となり、お客様の想定していない価格となるリスクや、約定が成立しないリスクがあります。約定日（注文日の翌営業日）の為替が適用となるため、為替変動リスクがあります。	対象銘柄が限定されます。相対でのお取引となるため、日々銘柄毎に取引できる上限株数を設けています。取引が集中した場合、ご注文をお受けできない場合があります。

この資料は情報提供を目的として作成したものであり、特定の商品の投資勧誘を目的として作成したものではありません。

**金融商品取引法に基づきお客様にご留意いただきたいリスク等を以下に記載させていただきますので、必ずお読み下さい。**

## むさし証券の概要

商号等：むさし証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第105号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

### 手数料等諸費用について

- 国内上場株式等の売買等にあたっては、約定代金に対し、最大1.243%（税込）（但し、最低手数料2,750円（税込））の委託手数料をお支払いいただきます。
- 外国上場株式等の売買等にあたっては、約定代金に対し、2.200%（税込）（但し、最低手数料5,500円（税込））の委託手数料をお支払いいただきます。
- 国内および外国上場株式等を募集等、または相対取引により購入するにあたっては、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 債券を募集、売出し等、または当社との相対取引により購入するにあたっては、購入対価のみをお支払いいただきます。（但し、購入対価に別途、経過利息をお支払いいただく場合があります。）
- 投資信託の売買等にあたっては、銘柄ごとに設定された各種手数料等（直接的費用として購入時に最大3.85%の購入時手数料（税込み）、解約・償還時に最大0.50%の信託財産留保額、間接的費用として最大年率3.80%の運用管理費用（信託報酬）、及びその他の費用等）をお支払いいただきます。
- 外貨建て商品の売買、償還等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものといたします。

### リスクについて

- 各商品等には、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動に伴い、価格等が変動することによって損失が生じるおそれがございます。
- 各商品等には発行者の信用状況等（財務・経営状況を含む）の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがございます。また発行者の信用状況等によっては、利金・償還金等の支払いの遅滞・不履行が生じるおそれがございます。
- 新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がございます。
- 各商品等が外貨建てである場合、為替相場（円貨と外貨の交換比率）が円高になる過程では円貨換算した価値は下落し、逆に円安になる過程では円貨換算した価値は上昇することになります。したがって、為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがございます。
- 信用取引またはデリバティブ取引等を行う場合、対象となる有価証券の価格又は指標等の変動により、損失の額がお客様の差し入れた委託保証金または証拠金の額を上回るおそれ（元本超過損リスク）がございます。

### その他

- 外国の発行者が発行する上場有価証券については、金融商品取引法に基づく開示書類が英語により記載されることがあります。該当する上場有価証券は日本証券業協会のホームページ（<http://www.jsda.or.jp/shiraberu/foreign/meigara.html>）でご確認いただけます。

**商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、目論見書等またはお客様向け資料の内容を十分お読みいただき、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。**

